

全国でオミクロン株による感染拡大が急速に進んでおり、広島県内の感染者数は連日過去最多を記録しています。

このため、本日から今月末まで、全県を対象に「まん延防止等重点措置」の区域に指定し、本市も重点措置の対象区域となりました。

感染拡大を抑えるため、次の四つの点について、お願いしたいと思います。

一つ目は、外出機会の半減。今は人と人との接触機会をできるだけ減らすことが必要です。特に、20時以降の外出や勤務はできるだけ減らしましょう。

二つ目は、同居する家族以外との会食は避けましょう。

三つ目は、通勤、通学、通院等を除き、県をまたぐ移動は最大限しないようにしましょう。県内の他地域への移動も慎重にしましょう。

四つめは、風邪症状がある場合は出勤や登校をせず、すぐに医療機関に相談してください。なお、感染が不安な方は、PCR検査を受けましょう。

また、市の施設の休館や利用制限を行います。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

今の状況は、いつ、誰が感染しても不思議ではない状況です。

これまでと同様、マスク、手洗い、3密回避、換気などの基本的な対策を徹底することが最も大切です。

今後、ワクチン接種の前倒し実施や中小事業者の支援など、感染防止対策と社会経済の維持に全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様には、引き続き、感染拡大の防止にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

令和4年1月14日

三次市長 福岡 誠志